

さんのう健康講座

正しく
備えよう

「認知症、今できること」

気づきとサポート、そして予防から治療まで

高齢化が進む日本において、65歳以上の方の12.3%（443万人）が認知症といわれており、誰にとっても他人ごとではありません。年齢とともに物忘れが増えるのは自然なことです、大切なのは、物忘れと認知症とのちがいを正しく見極めることです。認知症の原因としてまず挙げられるのはアルツハイマー病ですが他の要因で生じる可能性もあるので、早期の適切な診断が重要です。

認知症は、決して「終わり」ではありません。認知症と診断されても、適切な支援があれば生活の質を維持することは可能なのです。本講座では、日常でできる予防から最新の治療まで、わかりやすく解説します。

2026年 2月 7日 土

14:00-15:00 会場 山王病院 3F 山王ホール

講師

山王病院 脳神経内科

相澤 仁志（あいざわ・ひとし）

国際医療福祉大学 教授

専門：脳神経内科（臨床神経学）

旭川医科大学卒、医学博士

前東京医科大学神経学分野主任教授

日本神経学会認定指導医・神経内科専門医、日本頭痛学会認定指導医・頭痛専門医

日本認知症学会認定指導医・認知症専門医、日本内科学会認定総合内科専門医

日本脳卒中学会認定脳卒中専門医、日本リハビリテーション医学会認定臨床医



お申し込み方法

右記のWEB申込フォームまたはFAX
からお申し込みください
会場聴講 / 先着:50名様



WEB聴講ご希望の方

オンデマンド配信は、講座終了後に
録画映像をメールにてお送りいたし
ます。



参加申込書

WEB申し込み以外の方は以下の事項を記載のうえ、FAXでお申し込みください

お名前	お電話	メールアドレス
ご住所 〒	参加人数 人	受診歴 あり / なし



山王病院

東京都港区赤坂8-10-16 TEL:03-3402-3151